

キャラクター名
鹿森さざんか (ししもりさざんか)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校生
	エンジェルハイロウ					
オプション	ノイマン		年齢	17	性別	男
覚醒	感染	衝動	恐怖		初期侵食率	31%
出自	親戚と疎遠		経験	敵性組織 (UGN)	邂逅	借り

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	17
感覚	5	1	2			8	(非装備時)	17
精神	1	0	0			1	戦闘移動	22
社会	1	0	1			2	全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	14		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志	2		調達	6	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
▼武器		0				
拳銃 (ハンドレッドガンズ)	射撃	8r+14		22		Dロイス込み
光の銃	射撃	8r+14		Lv+2		3本目の武器
ストライクチップ	射撃	8r+14		7		4本目の武器 マイナー宣言で命中判定D+2個

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
思い出の一品	
応急手当キット	
【銀の石: 金星】	
デモンズシールド	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス	消費
ヨハン・C・コールドウェル	P 友情	N 脅威		
「ライティングボルト」桐生光矢	P 尊敬	N 不信感		
	P	N		
	P 連帯感	N 劣等感		
	P 連帯感	N 隔意		
	P 連帯感	N 憤懣		
錬金術師「アルケミスト」	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト: ノイマン	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	クリティカル値-Lv (下限7)							
ハンドレッドガンズ	4	3+2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	攻撃力Lv+4の射撃武器作成							
ダブルクリエイト	9	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	作る武器を2つにし、それぞれ攻撃力+Lv							
マルチウェポン	1	3	Xジャー	武器	-	対射撃	-	
効果:	装備武器の攻撃力を合計して使用できる							
ペネトレイト	1	3	Xジャー	武器	-	対射撃	-	
効果:	装甲無視、判定ダイス-1							
ミスディレクション	2	5	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	Lv回/リコ 範囲選択の対象を単体に変更							
パーフェクトコントロール	1	4	オート	至近	自身	自動	80	
効果:	1回/リコ 達成値+10、HP-5							
シャインブレード	9	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	選択した武器ひとつの攻撃力+Lv							
ヴァリアブルウェポン	2	3+1	Xジャー	武器	-	対射撃	-	
効果:	武器をLv個選んで攻撃力+武器攻撃力							
	1							
効果:	(ストライクチップ分15点)							
光の銃	4	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	攻撃力Lv+2の射撃武器作成							
無上厨師	1	-	Xジャー	至近	-	自動	-	
効果:	いろんなスイーツが作れるぞ!							
効果:								

シナリオ①「超越界限」
PC③ 鹿森さざんか
シナリオロイス: “青の賢者”(サルヴィアアズール)綾織律
推奨感情: 感服
UGNN支部長から任務の依頼があった。
N市郊外の遺跡にFHエージェントが侵入したという。
そのエージェントの監視、目的の調査が君の任務だ。
現地にいたのはターゲットのエージェントの他にも2名。
彼女らもFHの関係者だろうか？
-
シナリオ②「七顆銀石」
PC① “創造する角”鹿森さざんか
シナリオロイス: “ランブルフィッシュ”
推奨感情: 感服
なぜか不良グループに絡まれた。どうしてこんな目に遭うのだろう？・・・オーヴァードが認知されているこっち側の世界ではあるいはこういう時、オーヴァードの力を使って難を逃れるのも普通なのかもしれないが、君にはそんな考えは浮かばない。
「寄ってたかって弱い者いじめか？くだらねえ」
そんな言葉が聞こえたかと思うと、君を囲んでいた不良グループは瞬間にのされていく。対峙した不良グループの1人がうめくように“ランブルフィッシュ”と呟く。あだ名？通り名？・・・あるいはコードネーム？
君が顔を上げた時そこにいたのは・・・
-
シナリオ③「境界と静謐と」